



地域支援部だより

〒781-0010 高知県四万十市古津賀 3091

高知県立中村特別支援学校 地域支援部

TEL0880-34-1511 Fax0880-34-1625



R4. 第1号

令和4年度、中村特別支援学校は小学部11名、中学部31名、高等部49名の合計91名の児童生徒でスタートしました。新型コロナウイルス感染症の収束の気配もあまり見られず、今年度も感染症対策でいろいろと教育活動が制限されることもあると思いますが、ICT教材などを積極的に活用し、障害や特性に応じた支援方法などの情報を相談事業やホームページなどを通じて発信できればと考えています。今年1年、よろしくお願いします。



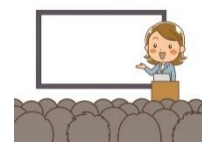
地域支援部の取組

- 「教育相談派遣事業」「外部専門家を活用した支援体制充実事業」「特別支援学級等サポート事業」
詳細については県教育委員会特別支援教育課や本校のホームページをご覧ください。
- 「外来教育相談」
地域の保・幼・小・中・高等学校の先生や保護者、各関係諸機関の方を対象に、本校において教育相談や学校見学等を行っています。随時お受けしますが、事前に電話連絡をお願いします。
- 「体験入学」
小学部（随時）、中学部（6月7日（火））、高等部（11月10日（木））の予定です。
詳細は本校ホームページをご覧ください。
- 「校内研修、学習会等の講演、助言等」
学校等から依頼を受けて、特別支援教育に関する校内研修等へ参加させていただきます。それぞれのニーズに応じた内容を考えたり、講師として出席したりします。

＜昨年度行った研修会＞

- ・「知的障害のある子どもの理解と支援」
- ・「生活単元学習とソーシャルスキルトレーニングについて」
- ・「一人ひとりの子どもたちの発達に応じた指導方法の確立をめざして」

等



成功体験の積み重ねが大切！！

「この子たちが立ち直るのに必要なのは愛情だけじゃない。成功体験が必要な。みんな『愛さえあれば』というけど、まちがった愛し方だってあるわ。私はなにより大切なのは『成功』、つまりいいことをしてほめられるというポジティブな経験の積み重ねだと信じている。それによって、その子はセルフ・エスティームを育み、同時に他者をも尊重できる人間になっていくのだから」

（ギヴ・ミー・ア・チャンス 犬と少年の再出発 大塚敦子 講談社）

「愛情が大事」という話はよく聞きますが、それぞれの「愛情」の定義は同じではなく、こちらが「愛情」と思っても、相手が「愛情」と感じられないことがあると思います。でも、他者からほめられるという経験は誰でもうれしく感じるものです。スモールステップで小さな成功体験を積み重ね、たくさんほめられることで自分に自信を持つことができ、何事にも前向きに取り組んでいくことができるのではないのでしょうか。